# 組合ニュース

第１５１７６号
２０１８年１２月４日(火)
新日鐵住金和歌山労働組合
組　織　教　宣　部

WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ　http://nssmwu.jp/
代表内線番号　和歌山地区(本部)　(54)-3590　堺地区　652990　海南地区　(54)-5555


## 2019 年度第 3 回中央委員会報告

【日時】11 月 29 日（木）
17 時 15 分～18 時 55 分
【出欠】出席 75 人　委任 13 人　欠席 5 人
【議長】田廣氏

**Ⅰ　報告事項**

1. 上部団体会議報告
   ・第 27 回中央執行委員会
   ・中央労使協議報告
2. 2018 年度第 1／四半期決算報告並びに会計監査報告について
3. 箇所労使協議報告
   ・2018 年 12 月度生産計画について
   ・2018 年 3／四期合理化案件について（その 2）
   ・湊組㈱への教育出向について
4. 専従者給与審議委員会報告
5. 執行部衛生巡視結果報告
6. 政策実現対策委員会報告
   ・「和歌山県知事選挙」の結果について
   ・「第 19 回統一地方選挙」における立候補予定者の推薦について
7. 「平成 30 年 7 月豪雨」および「台風 21 号」における被災者への対応について
8. 「書きそんじハガキの回収活動」の取組みについて
9. 年末年始安全強化活動について
10. 2019 年度　組合学校開催について

# 中央委員会の議事内容（抜粋）を紹介します。

**◆執行部衛生巡視結果報告**

全国労働衛生週間に伴う取組みの一環として、執行部による衛生巡視を実施してきたところであり、以下にその結果を報告し、更なる改善に向けた取組みに役立てます。

1. 日　　時　2018年10月1日～10月31日
2. 場　　所　トイレ、風呂、暑熱対策、飲料水他
3. 実施内容　職場労使委員会や生活総点検活動等で意見・要望が出された場所の実態調査およびヒアリングを実施。
4. 結　　果

【トイレ】
老朽化による更新や改善の要望に対しては、順次実施されているものの予算や優先順位等による事情から進んでいない箇所もあった。女性用も含め業務を行ううえで必要な箇所については、会社に対し進捗確認や改善を要求していく。

【風呂】
シャワー使用時における温度変化（熱湯がでる）についてはこれまで慣例的に声掛けや水量調整による対策を行ってきたようであるが、怪我等につながる恐れがあるものに関しては抜本的な対策が必要と考えることから必要に応じて会社に改善を要求する。

【暑熱対策】
検査室内の作業に関しては、常時発生しているわけではなく必要に応じて室内での作業となることから現状のスポットクーラーにて対応できている。

【飲料水】
飲料水については各職場により購入等で

対応しているところであるが、元配管にフィルターを設置することで十分な改善がみられれば他職場への展開等を会社に要請していく。

5. ま と め

今回の巡視結果をもとに労働組合として慎重に検討を重ね改善が必要と判断した案件については、執行部から会社に対して労使話し合いの場等を通じて要請していくこととする。今後も組合員の健康増進を図ることはもとより、職場の衛生環境の確認・対策・フォローを継続していくこととする。

## ◆政策実現対策委員会報告

・「和歌山県知事選挙」の結果について

11 月 8 日告示、同月 25 日執行の和歌山県知事選挙において和歌山労働組合推薦の「仁坂吉伸」氏が見事 4 期目の当選を果たしました。以下に選挙結果を掲載します。

【和歌山県知事選挙（定数 1 人立候補 2 人)】

| | 今回<br>(2018年執行) | 前回<br>(2014年執行) |
|---|---|---|
| 当日有権者数 | 816,227人 | 823,371人 |
| 投 票 総 数 | 312,862票 | 326,439票 |
| 投 票 率 | 38.33% | 39.65% |

【開票結果】

| 当落 | 候補者名 | 所 属 | 得票数 |
|---|---|---|---|
| 当選 | 仁坂 吉伸 | 無所属 | 246,303 |
| 落選 | 畑中 正好 | 無所属 | 61,064 |

**皆様のご支援とご協力ありがとうございました！**

・「第 19 回統一地方選挙」における

立候補予定者の推薦について

氏 名 木畑 匡（きばた ただし）

生年月日 1976 年 7 月 19 日生れ （42 歳）

経 歴 2011 年堺市議会議員初当選

現在 2 期目

堺市在住組合員の生活の活性化、公正な市政運営に尽力頂けるものと判断し、上記の立候補予定者を推薦します。

各支部のご理解とご協力をお願いします。

## ◆「平成 30 年 7 月豪雨」および「台風 21 号」における被災者への対応について

「平成 30 年 7 月豪雨」「台風 21 号」「北海道胆振東部地震」が全国各地で甚大な被害をもたらしたことを受け、新日鐵住金グループ総連合および新日鐵住金労連は今回の自然災害の被災者に対して支援を行なうこととし、被害状況の把握に努めるとともに、加盟組織・単組と連携を図りながらカンパ活動に取組んできた。

また、今回の災害が激甚災害に指定されたことや被災状況を鑑み、新日鐵住金労連では「大規模自然災害」と認定し、被災された組合員に対してきずな基金より義援金を拠出することとした。

和歌山労組としては、被災者に対し上部団体からの義援金をお渡しするとともに、今回対象とならなかった組合員のご家族（2 親等）に対し、福祉積立金よりお見舞い金を以下の内容にてお渡しすることとします。

1. 目 的

「平成 30 年 7 月豪雨」「台風 21 号」「北海道胆振東部地震」で被害に遭われた組合員および組合員のご家族へのお見舞い。

2. 対 象

(1) きずな基金

組合員の自宅家屋

（全壊、半壊、一部損壊、一部損傷）

(2) 新日鐵住金グループ総連合

新日鐵住金グループ総連合加盟組合の組合員の自宅および実家家屋（全壊、半壊、床上浸水、一部損壊、床下浸水)、組合員名義の自動車（廃車）

(3) 新日鐵住金和歌山労働組合

上記以外の組合員のご家族（2 親等）の家屋（全壊、半壊、床上浸水、一部損壊）

3. 義援金およびお見舞い金について

（和歌山労組での対象者）

(1) きずな基金

一部損壊

128 件×30,000 円＝3,840,000 円

(2) 新日鐵住金グループ総連合

①「平成 30 年 7 月豪雨」

組合員の実家家屋（一部損壊）

2件×10,000円＝　20,000円
組合員名義の自動車（廃車）
1台×40,000円＝　40,000円

②「台風21号」
組合員の自宅家屋（一部損壊）
126件×40,000円＝5,040,000円
組合員の自宅家屋（一部損壊）追加分
2件×25,000円＝　50,000円
組合員名義の自動車（廃車）
2台×40,000円＝　80,000円
組合員の実家家屋（一部損壊）
54件×10,000円＝　540,000円
組合員の実家家屋（一部損壊）追加分
2件×　5,000円＝　10,000円

(3) 新日鐵住金和歌山労働組合
①「平成30年7月豪雨」
上記以外の組合員の
ご家族（2 親等）の家屋（半壊）
1件×10,000円＝　10,000円

②「台風21号」
上記以外の組合員の
ご家族（2親等）の家屋（一部損壊）
13件×　5,000円＝　65,000円
組合員の自宅家屋（一部損壊）追加分
2件×15,000円＝　30,000円
組合員の実家家屋（一部損壊）追加分
2件×　5,000円＝　10,000円

4. 福祉積立金の活用について
新日鐵住金和歌山労働組合からのお見舞い金については、福祉積立金を活用することとする。
【使用内容】
「平成30年7月豪雨」10,000円＋「台風21号」105,000円＝115,000円

活用前福祉積立金残金3,123,912円－115,000円＝活用後福祉積立金残高3,008,912円

## ◆「書きそんじハガキの回収活動」の取組みについて

世界中の学校に通えない子供や読み書きの出来ない大人が、「学びの場＝寺子屋」で読み書きが出来るよう、募金活動（書きそんじハガキ回収）に協力をお願いします。

取組み期間　2018年12月3日～
2019年1月31日まで
回収内容　各支部回収ＢＯＸにて集約後、労働組合まで提出をお願いします。

### 書き損じハガキとは？？

住所を書き間違えたものや古くて使えない等の理由で投函していないハガキのこと（料金別納や切手を貼ったハガキは、回収の対象にならないので注意願います)

以下に該当するものを書きそんじハガキとし、回収対象とする。

①料額印面部分（切手貼付部分）に個人で印刷をしていない、または汚れていないもの。
②両面あるいは片面を全く使用していないもの。
③通信文は記入しているものの、宛名が途中までしか記入していないもの。
④宛名は記入しているものの、通信文が明らかに途中で終わっているもの。
⑤通信文、宛名ともに記入されているが、完全に同一のものが５枚以上まとまっているもの。

**各支部のご協力をお願いします。**

## ◆年末年始安全強化活動について

本年の全社における休業以上の災害は、11月24日現在で17件（うち死亡災害3件）発生しており、和歌山製鐵所においても、休業災害1件、不休災害12件、軽処置災害29件が発生し、2年9ヶ月続いた休業以上の災害ゼロが途絶えてしまうこととなった。

災害の多くは手足元の確認不足や事態の変化点におけるＫＹ不足によるものが多く、決められたルールを遵守することは勿論、一人ひとりの更なる安全意識の向上に向けた取組みを進め、労使・直協一体となった安全活動を着実に推進することで、より安全な職場環境を構築しなければならない。

こうした認識のもと、組合として年末年始を無災害で乗り切り、組合員の更なる安全と健康を確保することを目的に、以下の内容にて安全強化活動を展開します。

1．活動期間　2018 年 12 月 1 日（土）～
2019 年 1 月 31 日（木）

2．安全スローガン

2018 年

『 ルールを守って　わが身も守る！！
みんなで築こうゼロ災職場 』

2019 年

『 小さな意識で大きな変化
みんなでめざそうゼロ災職場 』

3．活動内容

| 項　　目 | 日時・場所 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 安全放送 | 12/3<br>12:20～<br>1/31<br>12:20～ | 製鉄所内で働く従業員に対する安全啓発活動 |
| 安全もちつき | 12/14<br>8:30～<br>組合会館前<br>駐車場 | 基幹労連和歌山県本部、ＮＳＧＲ和歌山ブロックとの共催で実施 |
| ＮＳＧＲ<br>統一ビラ配布<br>（青年女性部共催） | 12/10<br>6:00～<br>各室・工場 | 年末・年始無災害への思いを込めて安全ビラを配布 |
| 執行部年末<br>激励巡視 | 12/1～<br>12/21 の間<br>日程調整の<br>上実施 | 年末年始を無災害で乗り切るべく職場への安全呼びかけを実施 |
| 執行部・支部長年末安全祈願 | 12/27<br>10:30～<br>高倉稲荷神社 | 本年最終の安全祈願を実施 |
| 年始安全祈願 | 1/7<br>10:00～<br>湊神社 | 新たな年を迎え 1 年間の安全を祈願する |
| 執行部年始<br>激励巡視 | 1/7～1/31<br>の期間<br>日程調整の<br>上実施 | 本活動の締めくくりとして職場安全激励として巡視を実施 |

## ◆2019 年度　組合学校開催について

2019 年は 4 月に統一地方選挙、7 月には第 25 回参議院議員選挙が控えており、組合役員として選挙活動ならびに産業政策・政策制度、生活諸課題への取組みの重要性について理解すべく、以下の通り組合学校を開催します。

1．日　　時　2019 年 1 月 19 日（土）
9 時 00 分～12 時 30 分

2．場　　所　社員倶楽部多目的ホール

3．対 象 者　執行部、支部長、中央委員、
青年女性部委員、支部委員
計 170 名程度

4．次　　第

| 時間 | 内容 |
|---|---|
| 9:00～9:03 | 開校 |
| 9:03～9:10 | 開会挨拶 |
| 9:10～11:20 | 「選挙活動」について（仮） |
| 11:20～11:30 | 休憩 |
| 11:30～12:30 | 産業政策・政策制度、<br>生活諸課題への取組みについて<br>（質疑応答 12：20～） |
| 12:30 | 閉校 |

次第の「選挙活動」については、富士社会教育センターより講師をお招きし、「産業政策・政策制度、生活諸課題への取組み」については、岸本衆議院議員をお招きしご講義いただく予定です。

※勤務取扱いについては、年休での対応をお願いします。

中央委員会の資料は組合ホームページに掲載していますので、詳細につきましてはそちらをご覧ください。

組合ＨＰ
ＱＲコード